



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 ペプチドリーム株式会社
コード番号 4587 URL <http://www.peptidream.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 窪田 規一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 関根 喜之

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 03-6262-6061

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	1,163	12.5	345	△5.9	499	37.4	350	42.0
28年6月期第2四半期	1,034	166.9	367	—	363	414.4	246	416.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	6.14	5.40
28年6月期第2四半期	4.47	3.84

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第2四半期	11,193	10,551	94.2
28年6月期	11,956	10,242	85.6

(参考)自己資本 29年6月期第2四半期 10,548百万円 28年6月期 10,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることといたしました。

なお、投資家による分析に資することを目的として、平成28年8月9日付で公表いたしました「平成28年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の3ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析、次期の見通し」において、平成29年6月期の見通しに係る情報を記載しております。また、平成30年6月期以降の「中期の見通し」についても記載しておりますので、併せてご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期2Q	57,276,800 株	28年6月期	56,440,800 株
② 期末自己株式数	29年6月期2Q	75,100 株	28年6月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期2Q	57,063,987 株	28年6月期2Q	55,259,374 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることいたしました。

なお、投資家による分析に資することを目的として、平成28年8月9日付で公表いたしました「平成28年6月期 決算短信[日本基準](非連結)」の3ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析、次期の見通し」において、平成29年6月期の見通しに係る情報を記載しております。また、平成30年6月期以降の「中期の見通し」についても記載しておりますので、併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（平成28年7月1日から平成28年12月31日まで）において、当社独自の創薬開発プラットフォームシステムであるPDPS（Peptide Discovery Platform System）を活用した、国内外の製薬企業との共同研究開発活動は順調に進捗いたしました。

当社は、平成28年9月に、帝人ファーマ株式会社との間で平成27年9月に始まった創薬共同研究開発プロジェクトにおいて見出された特殊環状ペプチドが、あらかじめ設定していたクライテリア（共同研究開発先とそれぞれ合意している生物活性及び物性等の基準の総称）を満たし、設定していたマイルストーンフィーを受け取ることになりました。

また、PDPSを非独占的にライセンス許諾する契約については、平成28年7月に米国ジェネンテック社に対して当社独自のPDPSを非独占的に技術ライセンス許諾することで合意しました。これにより、ジェネンテック社は自社内において特殊環状ペプチド創製を行うことが可能になりました。

平成28年8月には、国立大学法人東京工業大学（以下「東工大」といいます。）との間で、スーパーコンピュータTSUBAME 2.5を利用した特殊ペプチド創薬向けインシリコ技術の開発に関する共同研究契約を締結しました。この本契約では、当社が保有・取得する特殊環状ペプチドに係る大量の実験データを基盤として、東工大が保有するスーパーコンピュータTSUBAME 2.5及び計算科学、機械学習・人工知能技術を活用して、インシリコ予測技術を確立することを目指しています。

平成28年12月には、スイス・ノバルティス社との間で平成25年3月に延長された創薬共同研究開発プロジェクトにおいて見出された特殊環状ペプチドが、クライテリアを満たし、設定していたマイルストーンフィーを受け取ることになりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,163,869千円（前年同四半期比129,167千円増加）、営業利益345,737千円（前年同四半期比21,846千円減少）、経常利益499,218千円（前年同四半期比135,843千円増加）、四半期純利益350,506千円（前年同四半期比103,748千円増加）となりました。

なお、当社の事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期会計期間の総資産は11,193,752千円となり、前事業年度末と比べて762,650千円減少しました。その主な要因は、建設仮勘定が1,659,875千円増加したものの、現金及び預金が1,163,910千円、売掛金が1,244,881千円減少したこと等によるものです。

負債は642,230千円となり、前事業年度末と比べて1,071,415千円減少しました。その主な要因は、未払法人税等が661,866千円、前受金が213,914千円、未払費用が130,491千円減少したこと等によるものです。

純資産は10,551,521千円となり、前事業年度末と比べて308,765千円増加しました。その主な要因は、自己株式を430,869千円計上したことにより減少したものの、四半期純利益350,506千円の計上、資本金が195,798千円、資本剰余金が195,798千円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,163,910千円減少し、5,745,239千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益499,218千円の計上、売掛債権の減少額1,244,881千円等の収入があったものの、法人税等の支払額695,281千円、前受金の減少額213,914千円、未払費用の減少額130,491千円等により、582,791千円の収入（前年同四半期は222,098千円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,723,035千円、無形固定資産の取得による支出16,688千円により、1,739,723千円の支出（前年同四半期は915,431千円の収入）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出430,869千円があったものの、新株予約権の行使による株式の発行による収入387,727千円により、43,141千円の支出（前年同四半期は1,170千円の収入）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきまして、当社の経営・業績目標は複数の会計年度にわたるものが多く、単年度の業績数値として予測することは著しく困難であります。そのため、平成29年6月期から業績予想の数値を公表することを差し控えることといたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,909,149	5,745,239
売掛金	1,400,938	156,056
前払費用	57,934	89,821
繰延税金資産	194,410	95,199
その他	36,698	74,367
流動資産合計	8,599,130	6,160,685
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	33,544	16,772
工具、器具及び備品（純額）	320,536	346,630
土地	1,000,000	1,000,000
建設仮勘定	1,784,586	3,444,461
有形固定資産合計	3,138,666	4,807,863
無形固定資産		
のれん	82,712	72,584
ソフトウェア	5,526	4,789
その他	17,352	34,040
無形固定資産合計	105,591	111,414
投資その他の資産		
長期貸付金	100,000	100,000
長期前払費用	3,438	983
繰延税金資産	1,311	-
その他	8,263	12,804
投資その他の資産合計	113,013	113,788
固定資産合計	3,357,271	5,033,066
資産合計	11,956,402	11,193,752
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,197	31,588
未払金	57,004	62,750
未払費用	247,574	117,082
未払法人税等	729,304	67,437
前受金	472,955	259,041
預り金	62,510	12,774
資産除去債務	-	15,600
その他	118,499	74,737
流動負債合計	1,698,045	641,012
固定負債		
資産除去債務	15,600	-
繰延税金負債	-	1,218
固定負債合計	15,600	1,218
負債合計	1,713,645	642,230

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,183	3,825,981
資本剰余金	3,626,465	3,822,263
利益剰余金	2,980,857	3,331,363
自己株式	-	△430,869
株主資本合計	10,237,505	10,548,740
新株予約権	5,250	2,781
純資産合計	10,242,756	10,551,521
負債純資産合計	11,956,402	11,193,752

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,034,702	1,163,869
売上原価	389,714	469,828
売上総利益	644,987	694,041
販売費及び一般管理費	277,403	348,304
営業利益	367,584	345,737
営業外収益		
受取利息	1,209	420
為替差益	-	67,767
業務受託料	-	86,665
その他	156	27
営業外収益合計	1,365	154,881
営業外費用		
株式交付費	30	1,400
為替差損	5,544	-
営業外費用合計	5,574	1,400
経常利益	363,375	499,218
特別損失		
固定資産除却損	2,018	-
特別損失合計	2,018	-
税引前四半期純利益	361,356	499,218
法人税、住民税及び事業税	92,928	46,971
法人税等調整額	21,669	101,740
法人税等合計	114,598	148,712
四半期純利益	246,757	350,506

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	361,356	499,218
減価償却費	59,944	86,090
のれん償却額	8,440	10,128
受取利息及び受取配当金	△1,209	△420
為替差損益(△は益)	1,369	△36,162
株式交付費	30	1,400
固定資産除却損	2,018	-
売上債権の増減額(△は増加)	△172,668	1,244,881
前払費用の増減額(△は増加)	△37,085	△31,887
仕入債務の増減額(△は減少)	11,210	21,390
未払金の増減額(△は減少)	1,919	△25,768
未払費用の増減額(△は減少)	△103,371	△130,491
前受金の増減額(△は減少)	22,475	△213,914
預り金の増減額(△は減少)	△24,250	△49,735
その他	141,605	△97,074
小計	271,785	1,277,652
利息及び配当金の受取額	1,218	420
法人税等の支払額	△495,101	△695,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222,098	582,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	1,200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△179,202	△1,723,035
無形固定資産の取得による支出	△366	△16,688
事業譲受による支出	△105,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	915,431	△1,739,723
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,170	387,727
自己株式の取得による支出	-	△430,869
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,170	△43,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,369	36,162
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	693,133	△1,163,910
現金及び現金同等物の期首残高	4,679,619	6,909,149
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,372,753	5,745,239

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。